

## 令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	吹田市			代表者名	市長 後藤 圭二
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	都市魅力部シティプロモーション推進室	連絡先電話番号	06-6384-2145
担当者役職	係員	担当者氏名	坂井 皐月	連絡先E-mail	
住所	564-8550 大阪府吹田市1-3-40				

##### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

##### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	シティプロモーション事業
概要	シティプロモーションの全庁化に向けた庁内理解の促進のため、講師派遣を依頼する。研修を通して市職員が各業務にプロモーション的視点を落とし込み、市民の定住意向上を高める。		
支援を求める分野	ICT活用広報		

#### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年1月8日	支援・助言&講演(実地)	13時00分	16時30分	
				活動時間（分）	210
2-2. 派遣場所	会場名	吹田市文化会館（メイシアター）		最寄駅	阪急吹田駅
	所在地	吹田市泉町2-29-1		最寄駅からの交通手段	徒歩

#### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	河井 孝仁
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	ターゲットングをするために必要な「対象者の解像度を上げる方法」、「市民へ行動を促すために必要なポイント(ステップ)」など今の吹田市職員には持っていなかったノウハウをご教授いただいた。
アドバイザーへの要望事項	新規採用職員への講演を実施していただき、若い職員にも「シティプロモーション」の視点を植え付けていただきたい。

#### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	19人
	属性	企業・団体	その他(学生など)
	自治体職員	0	0
	住民	0	0
	人数	19	0

##### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	各室課、事業に関するプロモーションは今までも行っていたが、「市民に発信」することだけが目的となっており、市民でもどの層の市民に届けたら良いのか理解できていない(ターゲットングができていない)職員が多数いた。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	市民に行動を促す方法、ターゲットングを学び市民からの市が行っている事業等の理解度を深め、作業の効率化を高める。(事業に対して理解していない市民からのクレームを減らす等につなげる)

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	①市民に行動促進を促すためのステップ ②行政が情報発信をする際に連携する対象者はお互いのウィークポイントを補える関係の方が上手くいく ③【自分の仕事で】市民や事業対象者、関係事業者、職員(同僚・部下・上司)の「地域への参画・推奨・感謝意欲」を高め、可能な限り具体的な行動を促すことが、事業課にとってのシティプロモーションになる	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	すぐに改善ということは無いが、受講してくれた職員からは自分の室課でもターゲットングの方法を共有し、業務の改善(市民へのリーチング)につなげるとの意見をいただいた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input type="checkbox"/> ⑦その他
	成果物ではないが、今回の研修を通して受講者がノウハウ等の学びを得ることができた。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	無し	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートは別紙の通り	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input type="checkbox"/> ⑤その他
	今後の業務で受講者の室課がどのようなターゲットングを設定し、対象者からどんな反応が返ってきているのかヒアリングを実施。(研修内容が活かしているのか後追い) ※問題があれば講師をお招きし、今後の研修テーマとして検討	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	「発信」することが目的ではなく、対象者に「届ける」ことが重要であると認識している職員を増やし、市の事業に対して市民やメディア等第三者から「正しい評価」を受けられることができる組織にする。	

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

**なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください**

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

